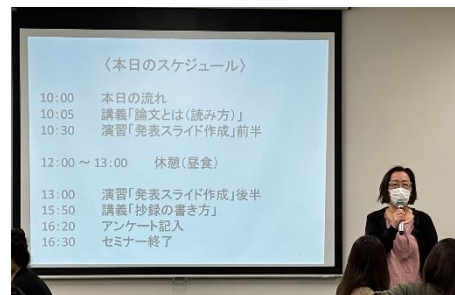


生涯教育基本研修（初級編 第2回）

2024年11月30日（土）10時00分から16時30分（ウインクあいち 小会議室 1109）

1) はじめに

研修会には22名が参加し、愛知県栄養士会 常務理事の吉田明子先生よりご挨拶がありました。また、「愛知県栄養士会実践報告会2024」の案内が行われました。



2) 講義「研究論文とは」「抄録の作り方」

高橋圭先生（名古屋文理大学）が講義を担当しました。

「研究論文とは」では、論文の区分や構成に関する説明があり、論文を読む際の重要なポイントについて学びました。「抄録の作り方」では、学会発表用の抄録作成における基本構造（タイトル、目的、方法、結果、考察）の重要性を学びました。また、構造化抄録のメリットや具体的な記載方法についても説明がありました。



3) 演習「前回の復習をふまえた発表スライドの作成」

松下英二先生（名古屋学芸大学）が演習を担当しました。

前半は第1回研修会で学んだ「研究計画の作成」や「統計解析（EZRの使い方）」について復習を行いました。参加者は指定された論文を事前に読んだ上で、リサーチクエスションの立て方や研究デザインについてグループワークで検討し、理解を深めました。また、統計ソフトEZRを用いてサンプルデータの解析を行い、論文に記載されている検定結果を実際に出力する過程を学びました。

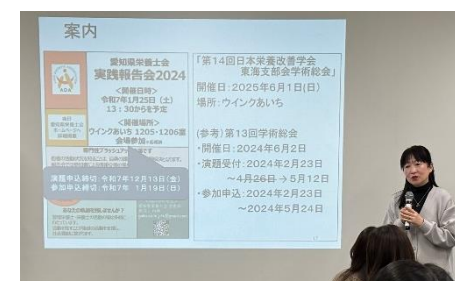


後半は「発表スライドの作成」を行いました。学会発表スライドの「悪い例」を改善する演習を通じて、スライド作成に必要なスキルを習得しました。また、スライドの構成、適切な図表の使用法、デザインの工夫、さらにPowerPoint操作のテクニックについて具体的に学ぶことができ、実践的な内容でした。



4) おわりに

日本栄養改善学会東海支部会支部長の後藤千穂先生より閉会の挨拶があり、愛知県栄養士会との共催で初開催された研修会について感謝とともに、東海支部会学術総会への参加案内が行われました。



研修会終了後のアンケートでは、参加者の100%が「満足」または「どちらかと言えば満足」と回答し、研修会内容や運営について高い評価をいただきました。初級編として研究の基礎を学ぶ内容が充実しており、多くの参加者にとって学びの多い機会となりました。次回の開催も期待されます。

（文責 生涯教育基本研修 講師一同）